

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年08月07日

計画の名称	上尾市宅地耐震化推進事業													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	上尾市													
計画の目標	本計画は、宅地耐震化の促進を図るため第二次スクリーニング調査を行い、今後の滑動崩落防止対策につなげることで、災害に強い安全な地域づくりを推進する。また、危険性が確認された場合は対策工事等に向けた検討を行い安心安全なまちづくりを進めていく。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R4末）	（R6末）
1	大規模盛土造成地を計画的に調査するため、第二次スクリーニング計画を作成し公表する			
	第二次スクリーニング計画を作成・公表し、地域住民の関心を高める 計画に含まれる大規模盛土造成地数（10箇所）	0箇所	10箇所	10箇所
2	優先度評価の高い盛土について第二次スクリーニングを実施する			
	優先度評価の高い盛土の第二次スクリーニングを実施・結果を公表し、地域住民の関心を高める 優先度評価の高い盛土（4箇所）	0箇所	1箇所	4箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	上尾市	直接	上尾市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成（１０箇所）	上尾市						6		-
	A13-002	宅地耐震	一般	上尾市	直接	上尾市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング（４箇 所）	上尾市						44		-
											小計						50		
											合計						50		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
上尾市都市計画課にて実施	令和7年7月
	公表の方法
	市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none">・令和2年度に大規模盛土造成地10箇所について、第二次スクリーニング計画を策定した。・令和3年度から令和6年度に、第二次スクリーニング計画で優先度が高いと評価された盛土造成地4箇所について、第二次スクリーニングを実施した。・第二次スクリーニングで得られた結果を市ホームページにて公表し、居住者への周知を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画にて優先度が低いと評価された盛土造成地5箇所（1箇所は調査不要判定のため除外）に対して、5年毎に経過観察を実施する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	計画に含まれる大規模盛土造成地数		
	最 終 目標値	10箇所	
	最 終 実績値	10箇所	
2	優先度評価の高い盛土		
	最 終 目標値	4箇所	
	最 終 実績値	4箇所	